

令和 6 年度流域治水のフォローアップについて

日南土木事務所管内その他水系流域治水プロジェクト:令和6年度フォローアップ
ロードマップ(令和6年度時点)

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	宮崎県	護岸整備、河道掘削、樹木伐採		
	流水の貯留機能の拡大	宮崎県	農業用ため池の整備		
	土砂災害対策	宮崎県	砂防堰堤の整備等		
	高潮、地震・津波対策	宮崎県	堤防の地震・津波対策等		
	森林の整備・保全、治山施設の整備	宮崎県、宮崎南部森林管理署 林整備センター	保水機能を発揮できる森林整備の推進 治山施設整備による土砂流出抑制対策		
	内水氾濫対策	日南市	用排水路の整備、補修、更新等		
被害対象を減少させるための対策	まちづくりでの活用を視野にした土地の災害情報情報の充実	宮崎県	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	宮崎県、日南市、宮崎地方気象台	土砂災害防止教室の実施	③-3	大規模氾濫等減災関係協議会の取組方針
			防災の日、防災週間における防災啓発	③-4	
			防災士の養成及び出前講座の実施	②-8	
			eラーニングによる水防災教育の推進	③-3	
			洪水浸水想定区域図の作成・データ提供等	①-3	
	水害リスク情報の提供	宮崎県、日南市	土砂災害警戒区域等の指定・公表	①-4	
			ハザードマップを活用した具体的な防災訓練	③-2	
			農業用ため池マップの周知	①-4	
			水位計・河川監視カメラ等の増設、安定した情報の提供等	①-10,11	
			ホットライン、タイムラインによる関係機関の連携強化	②-1,2	
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	宮崎県、日南市、宮崎地方気象台	ICTを活用した情報提供の強化	①-2	
		宮崎県	防災情報の共有	②-22	
	減災、早期復旧、復興への備え	宮崎県、日南市、宮崎地方気象台	風水害を想定した総合防災訓練	②-9	
			自主防災組織、水防団、防災リーダーの育成	②-10	
			水防活動、啓蒙、復旧に必要な資機材の確保、強化	④-5	
日南地区防災会議の連携強化や実施訓練			②-9		
公共施設、ライフラインの防災機能の向上			④-6		
グリーンインフラの取組	治水対策における多自然かわづくり	宮崎県	生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
			河川景観の保全・創出		
	自然環境の保全・復元などの自然再生	宮崎県、日南市 宮崎南部森林管理署 森林整備センター	湿地等の貴重な自然環境の保全		
			生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県、日南市	川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持		
	自然環境が有する多様な機能活用の取組	宮崎県、日南市	水辺空間のレジャー等の利用		
		小中学生や任意団体等による環境学習			

フォローアップ：取組状況確認一覧

R6 取組状況	宮崎県		日南市		宮崎南部森林管理署		森林整備センター		宮崎地方気象台	
	進捗	R6 取組状況	進捗	R6 取組状況	進捗	R6 取組状況	進捗	R6 取組状況	進捗	R6 取組状況
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	●	継続	●	継続	—	—	—
●	継続	—	—	×	継続	—	—	—	—	—
—	—	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
×	継続	●	継続	—	—	—	—	—	●	継続
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	●	継続	—	—	—	—	—	●	継続
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	●	継続
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	●	継続	●	継続	—	—	—
●	継続	●	継続	●	継続	●	継続	—	—	—
×	未実施	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
×	未実施	●	継続	—	—	—	—	—	—	—
×	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—

進捗	10	6	6	1	1	1	2	1	1	0	0
対象 (取組率)	10 (100%)	6 (100.0%)	6 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	—	—
進捗	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
対象 (取組率)	1 (100%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	—	—	—	—	—	—	—	—
進捗	86	38	38	39	39	0	0	0	0	9	9
対象 (取組率)	86 (100%)	38 (100.0%)	38 (100.0%)	39 (100.0%)	39 (100.0%)	—	—	—	—	9 (100.0%)	9 (100.0%)
進捗	13	4	5	4	4	2	2	2	2	0	0
対象 (取組率)	15 (87%)	7 (71.4%)	7 (71.4%)	4 (100.0%)	4 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	—	—

市木川水系流域治水プロジェクト:令和6年度フォローアップ
ロードマップ (令和6年度時点)

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	宮崎県、串間市	樹木伐採、河道掘削 等		
	土砂災害対策	宮崎県	砂防堰堤、溪流保全の整備 等		
	森林の整備・保全、治山施設の整備	宮崎県、宮崎南部森林管理署 森林整備センター	保水機能を発揮できる森林整備の推進		
			治山施設整備による土砂流出抑制対策		
被害対象を減少させるための対策	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実	宮崎県	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	宮崎県、串間市、宮崎地方気象台	防災の日、防災週間における防災啓発	③-4	大規模 取組 方 針 等 と 減 災 協 議 会 の
			自主防災組織等への水防災教育の推進	③-4	
			防災士の養成及び出前講座の実施	②-8	
	土地のリスク情報の充実・提供	宮崎県、串間市	ため池マップの周知	①-4	
			洪水浸水想定区域図のデータ提供 等	①-3	
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	宮崎県、串間市、宮崎地方気象台	要配慮者を考慮した避難誘導の計画策定支援 等	②-5	
			ICTを活用した情報提供の強化	①-2	
			水位計、監視カメラ等の設置	①-10	
			水位情報等の提供	①-11	
			防災情報の共有	②-22	
グリーンインフラの取組	治水対策における多自然かわづくり	宮崎県	生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
	自然環境の保全・復元などの自然再生	宮崎県、串間市、 宮崎南部森林管理署 森林整備センター	河川景観の保全・創出		
			湿地等の貴重な自然環境の保全		
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県、串間市	生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
			川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持		
	自然環境が有する多様な機能活用の取組	宮崎県、串間市	水辺空間のレジャー等利用		
小中学生や任意団体等による環境学習					

フォローアップ：取組状況確認一覧

宮崎県		串間市		宮崎南部森林管理署		森林整備センター		宮崎地方気象台	
R6 取組状況	進捗								
×	継続	×	継続	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	●	継続	●	継続	—	—
●	継続	—	—	×	継続	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
×	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	●	継続	—	—	—	—	●	継続
●	継続	—	—	—	—	—	—	●	継続
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—
—	—	●	継続	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	●	継続
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	●	継続	●	継続	—	—
●	継続	●	継続	●	継続	●	継続	—	—
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
×	継続	×	継続	—	—	—	—	—	—

進捗	8	3	4	0	1	1	2	1	1	0	0
対象 (取組率)	8 (100.0%)	4 (100.0%)	4 (100.0%)	1 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	1 (100.0%)	—	—	—	—
進捗	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
対象 (取組率)	1 (100%)	1 (100.0%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
進捗	86	38	38	39	39	0	0	0	0	9	9
対象 (取組率)	86 (100%)	38 (100.0%)	38 (100.0%)	39 (100.0%)	39 (100.0%)	—	—	—	—	9 (100.0%)	9 (100.0%)
進捗	15	6	7	3	4	2	2	2	2	0	0
対象 (取組率)	15 (100%)	7 (100.0%)	7 (100.0%)	4 (100.0%)	4 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	—	—	—

串間土木事務所管内その他水系流域治水プロジェクト:令和6年度フォローアップ
ロードマップ(令和6年度時点)

様式1

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	宮崎県、串間市	樹木伐採、河道掘削等		
	土砂災害対策	宮崎県	砂防堰堤の整備等		
	森林の整備・保全、治山施設の整備	宮崎県、宮崎南部森林管理署 森林整備センター	保水機能を発揮できる森林整備の推進 治山施設整備による土砂流出抑制対策		
被害対象を減少させるための対策	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実	宮崎県	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	宮崎県、串間市、宮崎地方気象台	防災の日、防災週間における防災啓発	③-4	大規模氾濫方針等と減災協議会の
			自主防災組織等への水防災教育の推進	③-4	
			防災士の養成及び出前講座の実施	②-8	
	土地のリスク情報の充実・提供	宮崎県、串間市	ため池マップの周知、ため池ハザードマップの周知	①-4	
			洪水浸水想定区域図の作成・データ提供等	①-3	
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	宮崎県、串間市、宮崎地方気象台	要配慮者を考慮した避難誘導の計画策定支援等	②-5	
			ICTを活用した情報提供の強化	①-2	
			水位計、監視カメラ等の設置	①-10	
			水位情報等の提供	①-11	
			防災情報の共有	②-22	
グリーンインフラの取組	治水対策における多自然かわづくり	宮崎県	生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
			河川景観の保全・創出		
	自然環境の保全・復元などの自然再生	宮崎県、串間市、宮崎南部森林管理署、森林整備センター	湿地等の貴重な自然環境の保全		
			生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県、串間市	川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持		
自然環境が有する多様な機能活用の取組	宮崎県、串間市	水辺空間のレジャー等の利用			
		小中学生や任意団体等による環境学習			

フォローアップ：取組状況確認一覧

宮崎県		串間市		宮崎南部森林管理署		森林整備センター		宮崎地方気象台	
R6 取組状況	進捗	R6 取組状況	進捗	R6 取組状況	進捗	R6 取組状況	進捗	R6 取組状況	進捗
●	継続	×	継続	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	●	継続	×	継続	—	—
●	継続	—	—	●	継続	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	●	継続	—	—	—	—	●	継続
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
●	継続	●	継続	●	継続	×	継続	—	—
●	継続	●	継続	●	継続	×	継続	—	—
●	継続	●	継続	—	—	—	—	—	—
●	継続	—	—	—	—	—	—	—	—
×	継続	×	未実施	—	—	—	—	—	—

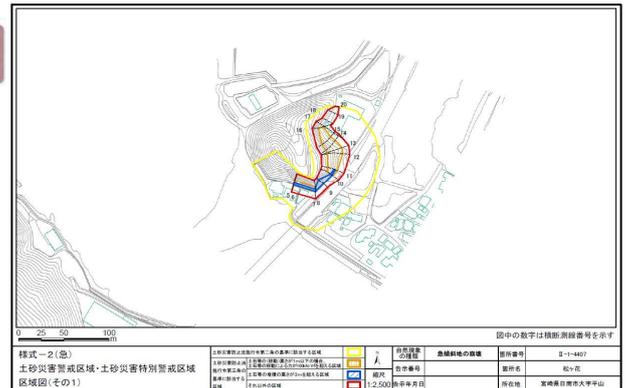
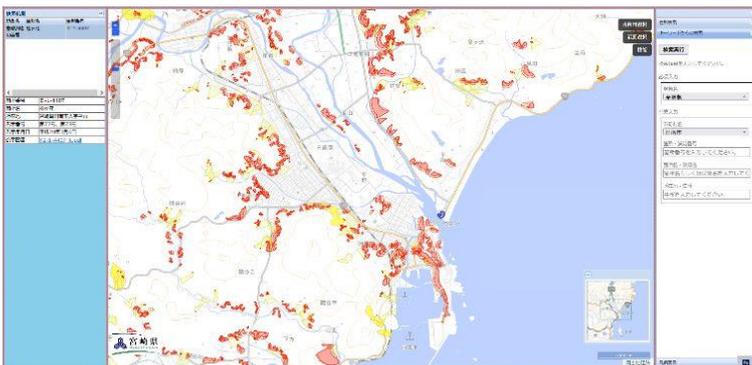
進捗	8	4	4	0	1	2	2	0	1	0	0
対象 (取組率)	8 (100%)	4 (100.0%)	4 (100.0%)	1 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	1 (100.0%)	—	—	—	—
進捗	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
対象 (取組率)	1 (100%)	1 (100.0%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
進捗	86	38	38	39	39	0	0	0	0	9	9
対象 (取組率)	86 (100%)	38 (100.0%)	38 (100.0%)	39 (100.0%)	39 (100.0%)	—	—	—	—	9 (100.0%)	9 (100.0%)
進捗	14	6	7	3	3	2	2	0	2	0	0
対象 (取組率)	15 (93%)	7 (100.0%)	7 (100.0%)	4 (75.0%)	4 (75.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	2 (100.0%)	—	—

令和 6 年度 広渡川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【砂防課】	【大項目】 区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】 対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】 対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

- 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、現在、2巡目の基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。
- 指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼

土砂災害警戒区域等の指定の公示に係る図書(その2)



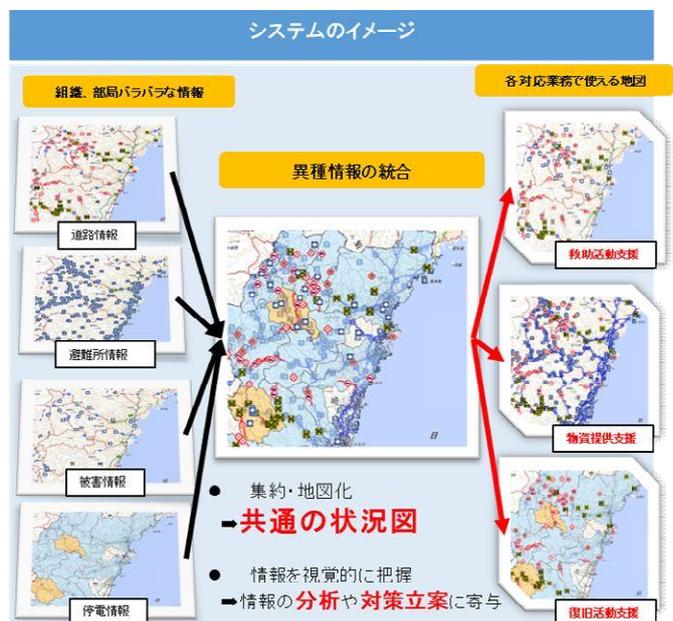
県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表
HP : www.sabomap/miyazaki

公表されている公示図書の一部

宮崎県 【危機管理課】	【大項目】 区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】 対策内容	防災情報、避難体制の検討・連携強化
	【小項目】 対策メニュー	防災情報の共有

宮崎県防災情報共有システム = SIP 4 D 利活用システム

※SIP4Dとは、多数の組織から異なる形式で発信される様々な情報を、集約・加工・変換して提供する基盤的防災情報流通ネットワーク



令和6年度 広渡川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【日南土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	洪水氾濫対策
	【小項目】対策メニュー	恵良川導流堤の整備



恵良川は、広渡川本川の洪水が逆流して過去に何度も浸水被害が発生していた。そこで、広渡川との合流地点を下流に移すため、導流堤を整備し、逆流の影響を低減させた。これにより、令和6年の台風10号や線上降水帯による浸水被害を防いだ。

宮崎県 【日南土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	工事氾濫対策
	【小項目】対策メニュー	河道掘削、樹木伐採、堆積土砂浚渫

R6年度実績			
実施河川数	3河川	樹木伐採	17,682㎡
事業費	216.883千円	土砂浚渫	22,953㎡

酒谷川



令和 6 年度 広渡川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【日南土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流水の貯留機能の拡大
	【小項目】対策メニュー	ダム貯水池内の堆積土砂浚渫

R6年度実績	
対象	広渡ダム・日南ダム
土砂浚渫	25,072m3
事業費	233,351千円



宮崎県 【日南土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	内水氾濫対策
	【小項目】対策メニュー	樋門のゲートを自動化

樋門をフラップゲート等に改修することで、これまで人の操作で行っていたゲートの開閉作業を自動化した。

これにより、樋門の操作ミスや開閉作業の遅れに伴う浸水被害を防げることとなった。

妻手川



令和 6 年度 広渡川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

【日南土木事務所】 【日南市】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災・避難体制の強化
	【小項目】対策メニュー	戸高川排水機場の停電時対策

令和 4 年の台風 1 4 号による影響で長時間の停電が発生し、戸高川排水機場内の換気ファンや照明等のすべての電気機器が使用できなくなった。そこで、排水ポンプ用発電機の電力を活用し、すべての機器が停電時にも安定して稼働できるよう電力系統の変更を行った。

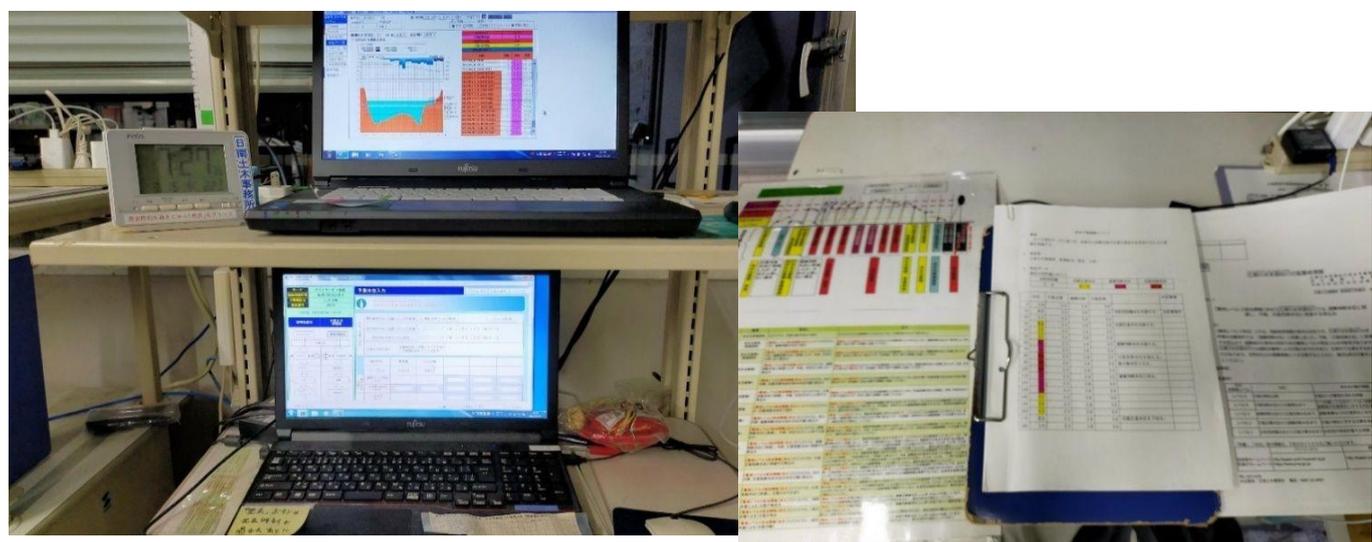
また、停電時における操作手順の確認を行うため、関係機関を集めて訓練を行った。



【日南土木事務所】 【宮崎地方气象台】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災・避難体制の強化
	【小項目】対策メニュー	洪水予報システムの操作演習

洪水予報河川である広渡川と酒谷川については、出水期前や台風襲来に備えて洪水予報システムの操作演習を繰り返し行った。

この演習により、台風第10号や10月下旬の線状降水帯による急激な河川水位の上昇においても、滞りなく洪水予報を発出することができた。



令和 6 年度 広渡川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

林野庁 【宮崎南部森林管理署】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	山腹工及び溪間工の実施

○山腹崩壊地の復旧整備を実施し、山脚を固定し不安定土砂の移動を防止するための溪間工を設置した。

R6年度実績			
実施河川	1河川(広渡川(支流域))		
事業費	約0.5億円	設置数	溪間工1基、山腹工0.03ha
広渡川(支流域)			



林野庁 【宮崎南部森林管理署】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	溪間工の実施

- 植林、下刈、間伐等の森林整備を実施した。
- 次年度以降も計画的に森林整備を実施していく。

R6年度実績			
日南地区(広渡川水系、その他水系)			
植付	下刈	除伐	間伐
96.61ha	313.21ha	80.07ha	167.91ha

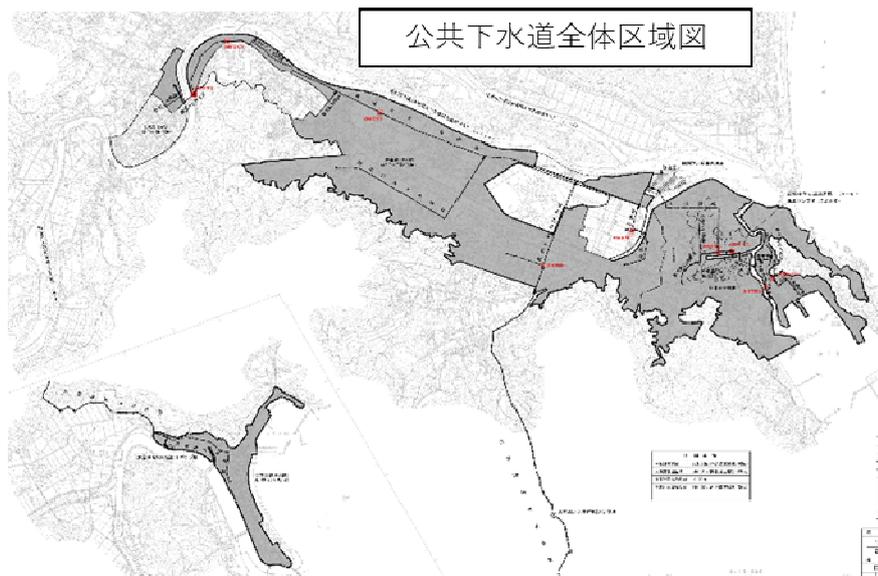
植付 下刈 間伐 間伐



令和 6 年度 広渡川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

日南市 【下水道課】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	内水浸水対策
	【小項目】対策メニュー	公共下水道区域内の内水浸水想定区域図の作成

○令和3年度の水防法の改正を受け、令和5年度から内水浸水リスクマネジメント推進事業を活用し、公共下水道全体計画区域内の内水浸水想定区域図を令和6年度に作成。
 令和7年度は、内水浸水被害軽減のための日南市公共下水道事業雨水管理総合計画を策定する予定。
 ○内水浸水想定区域図については、危機管理室と協議し公表する予定としている。



日南市 【危機管理課】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	減災、早期復旧、復興への備え
	【小項目】対策メニュー	風水害を想定した総合防災訓練

想定最大規模における浸水被害や土砂災害を想定し、自主防災組織等と連携した避難訓練を実施。
 (令和6年度の訓練内容)

鶉ノ木地区自主防災組織、消防団と合同で訓練を計画し、地域住民及び要配慮者の避難のタイミング、避難経路の確認や避難支援者の検討を行った。

また、併せて災害時の基本的な知識ととるべき行動について、日南土木事務所や日南警察署に講話を実施していただき地域防災力の向上を図った。



令和 6 年度 広渡川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

【日南土木事務所】 【日南市】	【大項目】区分	4. グリーンインフラ
	【中項目】対策内容	自然環境が有する多様な機能活用の取組
	【小項目】対策メニュー	広渡ダム水辺空間の利用



広渡ダムの上流にあるレイクサイド公園のプールでは、夏休み期間、毎年家族連れで賑わっています。
豊かな自然ときれいな河川の水を活かしたこの施設を通じ、河川やダムへの関心を高めることに役立っています。



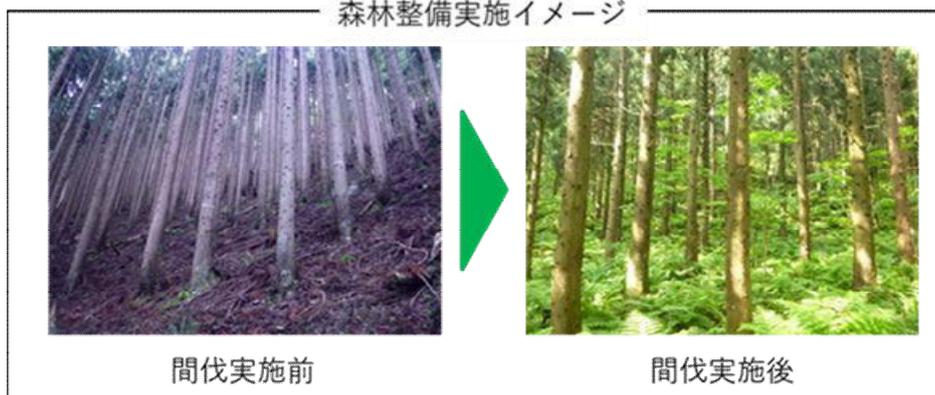
広渡ダム レイクサイド公園 河川プール

森林研究・整備機構 【森林整備センター】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流域の雨水貯留機能の向上
	【小項目】対策メニュー	水源林造成事業

- 水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- 水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

令和6年度実績				
植栽	下刈り	除伐	間伐	作業道
8ha	27ha			80m

森林整備実施イメージ

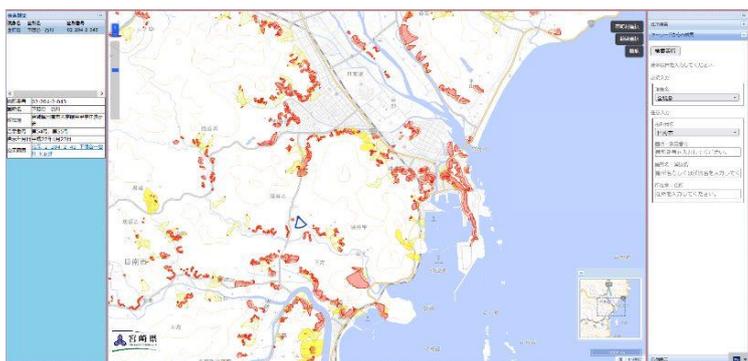


令和 6 年度 日南地区その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【砂防課】	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

- 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、現在、2巡目の基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。
- 指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼

土砂災害警戒区域等の指定の公示に係る図書 (その2)



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表
HP : www.sabomap/miyazaki

公表されている公示図書の一部

宮崎県 【危機管理課】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災情報、避難体制の検討・連携強化
	【小項目】対策メニュー	防災情報の共有

宮崎県防災情報共有システム = SIP 4 D 利活用システム

※SIP4Dとは、多数の組織から異なる形式で発信される様々な情報を、集約・加工・変換して提供する基盤的防災情報流通ネットワーク

システムの概要

宮崎県防災情報共有システム

SIP4D: Shared Information Platform for Disaster Management

共有システム画面

システムのイメージ

縦横、部局バラバラな情報

各対応業務で使える地図

異種情報の統合

- 集約・地図化
- 共通の状況図
- 情報を視覚的に把握
- 情報の分析や対策立案に寄与

令和 6 年度 日南地区その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【日南土木事務所】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	減災、早期復旧、復興への備え
	【小項目】対策メニュー	樋門設備の維持管理・修繕・改良の検討

樋門設備を有効活用するため、樋門の位置情報やデータベースを作成した。これにより、施設の管理・点検および修繕・改良を、効率かつ計画的に行えるようにした。

宮崎県 【日南土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	洪水氾濫対策
	【小項目】対策メニュー	堆積土砂浚渫、樹木伐採

R6年度実績			
実施河川数	2河川	樹木伐採	0m ²
事業費	24,225千円	土砂浚渫	4,807m ³

隈谷川



令和 6 年度 日南地区その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

林野庁 【宮崎南部森林管理署】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	溪間工の実施

- 植林、下刈、間伐等の森林整備を実施した。
- 次年度以降も計画的に森林整備を実施していく。

R6年度実績			
日南地区（広渡川水系、その他水系）			
植付	下刈	除伐	間伐
96.61ha	313.21ha	80.07ha	167.91ha

植付



下刈



間伐



間伐



宮崎県 【南那珂農林振興局】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流水の貯留機能の拡大
	【小項目】対策メニュー	農業用ため池の整備

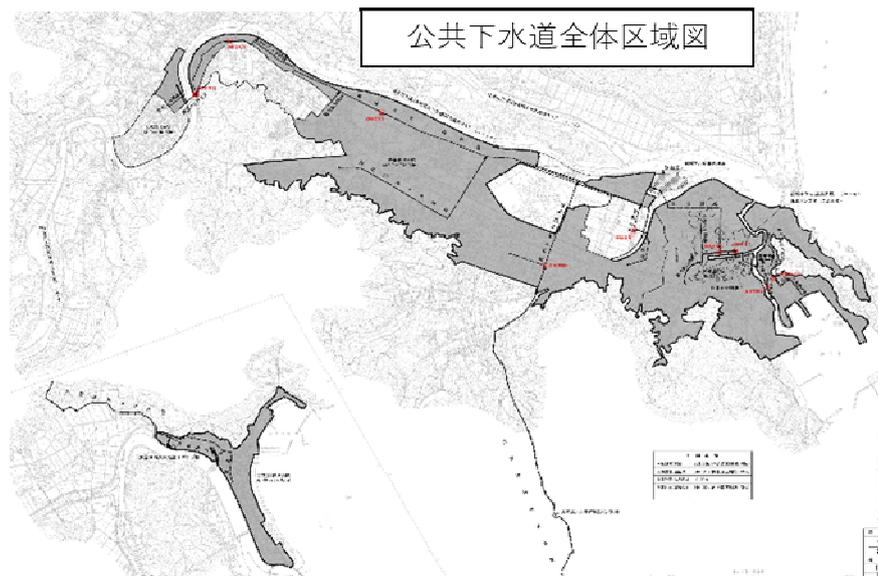
- 農業用ため池の洪水吐の改修や堤体の耐震化を実施した。
- 今後も引き続き農業用ため池の整備を実施していく。



令和 6 年度 日南地区その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

日南市 【下水道課】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	内水浸水対策
	【小項目】対策メニュー	公共下水道区域内の内水浸水想定区域図の作成

○令和3年度の水防法の改正を受け、令和5年度から内水浸水リスクマネジメント推進事業を活用し、公共下水道全体計画区域内の内水浸水想定区域図を令和6年度に作成。
 令和7年度は、内水浸水被害軽減のための日南市公共下水道事業雨水管理総合計画を策定する予定。
 ○内水浸水想定区域図については、危機管理室と協議し公表する予定としている。

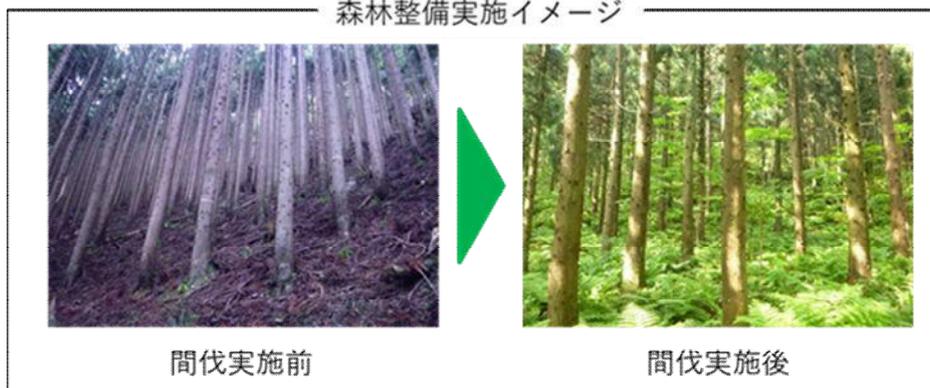


森林研究・整備機構 【森林整備センター】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流域の雨水貯留機能の向上
	【小項目】対策メニュー	水源林造成事業

○水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
 ○水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

令和6年度実績				
植栽	下刈り	除伐	間伐	作業道
	20ha			

森林整備実施イメージ



令和 6 年度 市木川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【砂防課】	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

○土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、現在、2巡目の基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。

○指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼

土砂災害警戒区域等の指定の公示に係る図書 (その2)



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表

HP : www.sabomap/miyazaki



公表されている公示図書の一部

宮崎県 【危機管理課】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災情報、避難体制の検討・連携強化
	【小項目】対策メニュー	防災情報の共有

宮崎県防災情報共有システム = SIP 4 D 利活用システム

※SIP4Dとは、多数の組織から異なる形式で発信される様々な情報を、集約・加工・変換して提供する基盤的防災情報流通ネットワーク

システムの概要

宮崎県防災情報共有システム

SIP4D: Shared Information Platform for Disaster Management

共有システム画面

システムのイメージ

組織、部局バラバラな情報

各対応業務で使える地図

異種情報の統合

- 集約・地図化
- 共通の状況図
- 情報を視覚的に把握
- 情報の分析や対策立案に寄与

避難情報、避難所情報、被害情報、停電情報、救助活動支援、物資提供支援、復旧活動支援

令和 6 年度 市木川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【串間土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	土砂災害対策
	【小項目】対策メニュー	砂防えん堤の整備

市木川流域内の平原谷川において、土砂流出および溪岸等の浸食を抑制するため「砂防えん堤」の整備を進めており、令和 6 年度に、えん堤本体下流の「床固め工」までの整備を完了している。

引き続き下流の溪流保全工（水路）を整備を進めており、令和 7 年度の整備完了を予定している。

令和 6 年度実績	
事業費	45,572千円

実施前

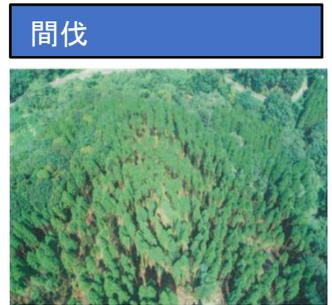
実施後



林野庁 【宮崎南部森林管理署】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	溪間工の実施

- 植林、下刈、間伐等の森林整備を実施した。
- 次年度以降も計画的に森林整備を実施していく。

R6年度実績				
串間地区（市木川水系、福島川水系、その他水系）				
植付	下刈	除伐	除伐Ⅱ類	間伐
10.39ha	157.22ha	28.25ha	6.73ha	86.11ha

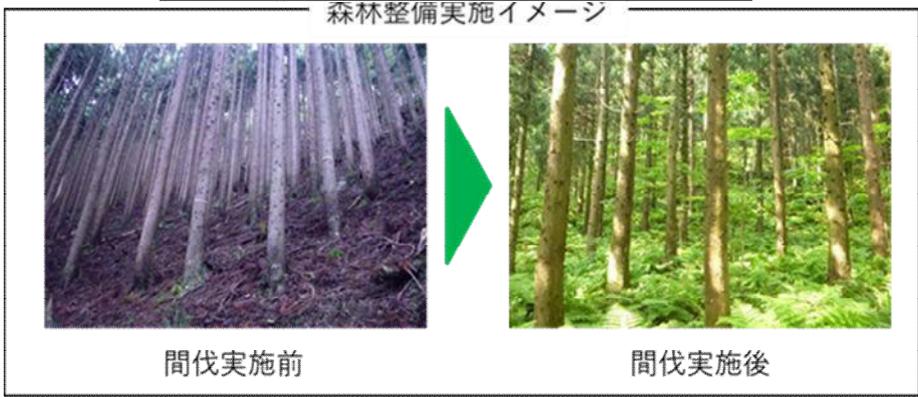


令和 6 年度 市木川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

森林研究・整備機構 【森林整備センター】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流域の雨水貯留機能の向上
	【小項目】対策メニュー	水源林造成事業

- 水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- 水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

令和6年度実績				
植栽	下刈り	除伐	間伐	作業道
	2ha			



	【大項目】区分	
	【中項目】対策内容	
	【小項目】対策メニュー	

令和 6 年度 福島川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

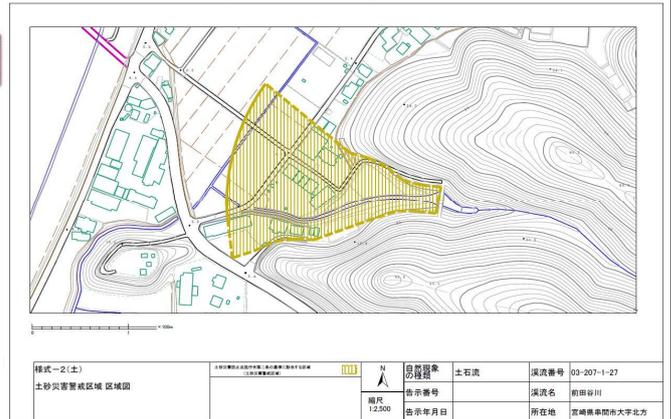
宮崎県 【砂防課】	【大項目】 区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】 対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】 対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

- 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、現在、2 巡目の基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。
- 指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼

土砂災害警戒区域の指定の公示に係る図書(その2)



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表
HP : www.sabomap/miyazaki

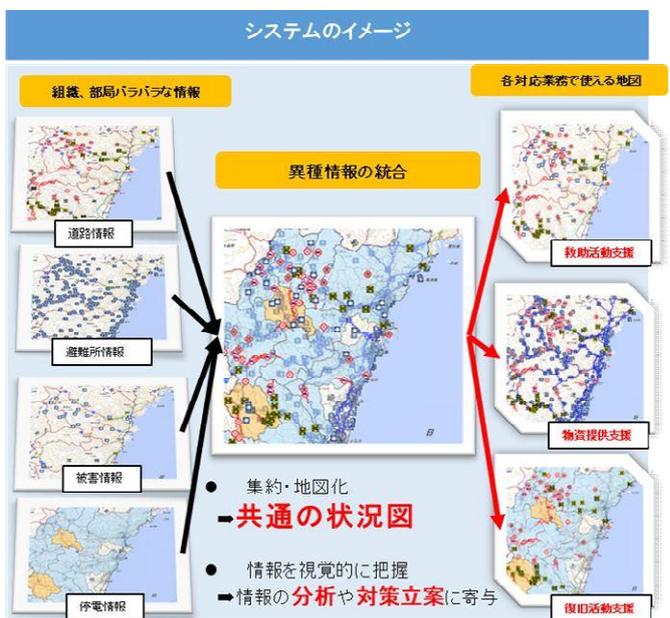


公表されている公示図書の一部

宮崎県 【危機管理課】	【大項目】 区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】 対策内容	防災情報、避難体制の検討・連携強化
	【小項目】 対策メニュー	防災情報の共有

宮崎県防災情報共有システム = SIP 4 D 利活用システム

※SIP4Dとは、多数の組織から異なる形式で発信される様々な情報を、集約・加工・変換して提供する基盤的防災情報流通ネットワーク



令和 6 年度 福島川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【串間土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	洪水氾濫対策
	【小項目】対策メニュー	河道掘削

土砂の堆積により河川断面が阻害されていることから、5カ年加速化対策事業等を利用して令和3年度より堆積土砂の除去を実施している。

令和6年度は福島川の1河川で実施しており、当該箇所は令和7年度の完了を予定している。

令和6年度実績			
事業費	20,500千円	除去量	4,059m ³

実施前

実施後



宮崎県 【串間土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	洪水氾濫対策
	【小項目】対策メニュー	護岸の更新

福島川において、既存護岸の老朽化により洪水時に堤防決壊等の危険性があることが確認されたことから、5カ年加速化対策事業等を利用して令和4年度より護岸の更新を実施している。

当該箇所は令和7年度の完了を予定している。

令和6年度実績			
事業費	43,570千円	整備面積	996m ²

実施前

実施後



令和 6 年度 福島川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【串間土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	土砂災害対策
	【小項目】対策メニュー	砂防えん堤の整備

福島川流域内の2渓流において、大雨時に土砂が流出する危険性があることから、土砂流出および溪岸等の浸食を抑制するため「砂防えん堤」の整備を進めている。令和6年度に詳細設計までを完了しており、令和7年度に用地取得を終え、工事を開始する計画で進めている。

令和6年度実績			
事業費	36,346千円	設置数	2基

二田里谷川

真萱谷川



林野庁 【宮崎南部森林管理署】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	溪間工の実施

- 植林、下刈、間伐等の森林整備を実施した。
- 次年度以降も計画的に森林整備を実施していく。

R6年度実績				
串間地区（市木川水系、福島川水系、その他水系）				
植付	下刈	除伐	除伐Ⅱ類	間伐
10.39ha	157.22ha	28.25ha	6.73ha	86.11ha

植付



下刈



間伐



間伐



令和6年度 福島川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

串間市	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災学習の推進
	【小項目】対策メニュー	自主防災組織への水防教育の推進

- 串間中学校の生徒に対し、地震・津波についての基礎知識や避難方法の確認、事前の備えなどに関する防災教育を実施。
- 浸水想定区域（津波・洪水）内である寺里自主防災組織の避難訓練に参加し、自助・共助の重要性や日頃の備え、避難における注意点等について講話を実施。



防災教育

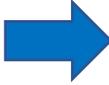


避難訓練

宮崎県 【南那珂農林振興局】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流域の雨水貯留機能の向上
	【小項目】対策メニュー	ほ場整備

- ほ場整備により区画の狭小な水田を区画拡大するとともに、排水柵の設置や排水路の整備を実施した。
- 今後も引き続きほ場整備を実施していく。

塩屋原地区

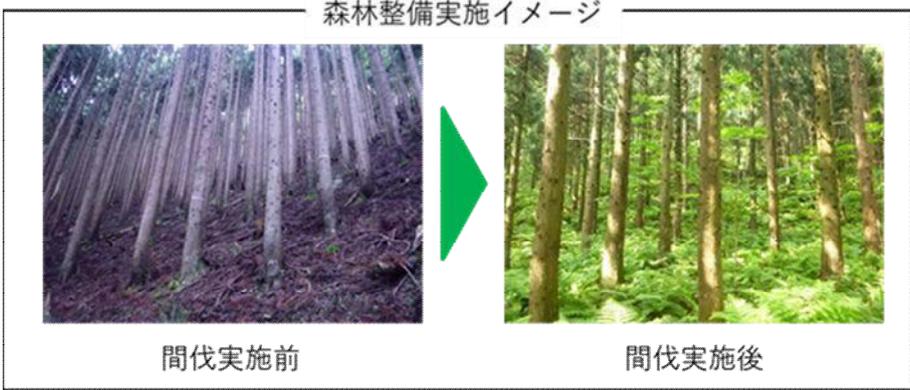


令和6年度 福島川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

森林研究・整備機構 【森林整備センター】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	流域の雨水貯留機能の向上
	【小項目】対策メニュー	水源林造成事業

- 水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- 水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

令和6年度実績				
植栽	下刈り	除伐	間伐	作業道
	2ha			

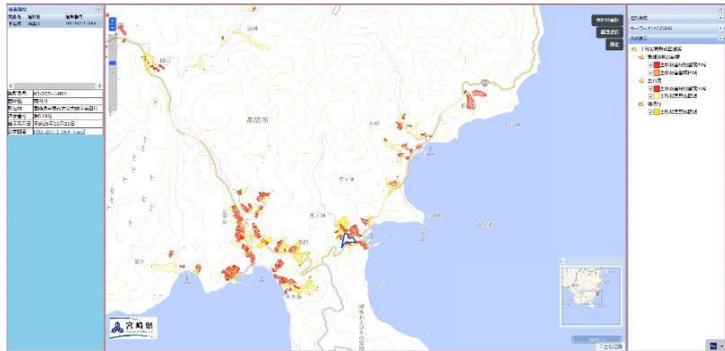


所属名を記載	【大項目】区分	プルダウンで選択してください
	【中項目】対策内容	
	【小項目】対策メニュー	

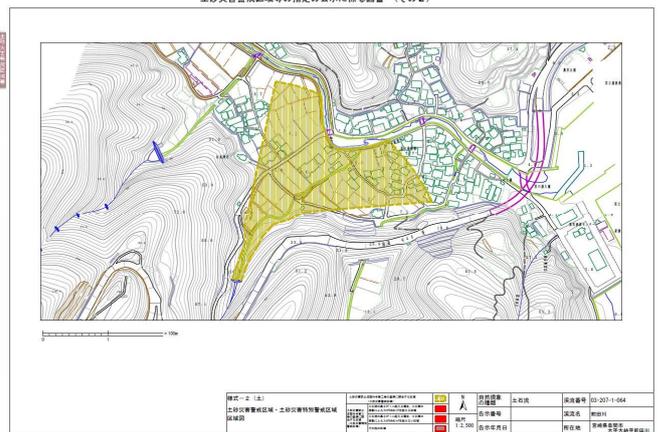
令和 6 年度 串間地区その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【砂防課】	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

- 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、現在、2巡目の基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。
- 指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表
HP : www.sabomap/miyazaki



公表されている公示図書の一部

宮崎県 【危機管理課】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災情報、避難体制の検討・連携強化
	【小項目】対策メニュー	防災情報の共有

宮崎県防災情報共有システム = SIP 4 D 利活用システム

※SIP4Dとは、多数の組織から異なる形式で発信される様々な情報を、集約・加工・変換して提供する基盤的防災情報流通ネットワーク

システムの概要

宮崎県防災情報共有システム

SIP4D: Shared Information Platform for Disaster Management

共有システム画面

システムのイメージ

組織・部局バラバラな情報

各対応業務で使える地図

異種情報の統合

- 集約・地図化
- 共通の状況図
- 情報を視覚的に把握
- 情報の分析や対策立案に寄与

避難情報

避難所情報

被害情報

停電情報

救助活動支援

物資提供支援

復旧活動支援

令和 6 年度 串間地区その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【串間土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	土砂災害対策
	【小項目】対策メニュー	砂防えん堤の整備

大納川流域内の西ノ前谷川において、土砂流出および溪岸等の浸食を抑制するため「砂防えん堤」の整備を進めており、令和 6 年度に、えん堤本体下流の「副えん堤工」までの整備を完了している。

引き続き下流の取付水路の整備を進めており、令和 7 年度の整備完了を予定している。

令和 6 年度実績	
事業費	49,989千円

実施前



実施後



宮崎県 【串間土木事務所】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	洪水氾濫対策
	【小項目】対策メニュー	河道掘削

千野川において、土砂の堆積により河川断面が阻害されていることから、5 力年加速化対策事業等を利用して令和 3 年度より堆積土砂の除去を実施している。

令和 7 年度も継続して対策を実施する計画としている。

令和 6 年度実績			
事業費	58,518千円	除去量	1,962m3

実施前



実施後



令和 6 年度 串間地区その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

林野庁 【宮崎南部森林管理署】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	溪間工の実施

○山脚を固定し不安定土砂の移動を防止するための溪間工を設置した。

R6年度実績			
実施河川	1河川(黒仁田川(支流))		
事業費	約0.4億円	設置数	1基



林野庁 【宮崎南部森林管理署】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	溪間工の実施

○植林、下刈、間伐等の森林整備を実施した。

○次年度以降も計画的に森林整備を実施していく。

R6年度実績				
串間地区(市木川水系、福島川水系、その他水系)				
植付	下刈	除伐	除伐Ⅱ類	間伐
10.39ha	157.22ha	28.25ha	6.73ha	86.11ha

